



# 25周年記念山行開始



生瀬富士 (茨城のジャンダラム)

11月の定例集会は

11月2日(火) 19:00~

我孫子北近隣センター並木本館

(スリッパを忘れずに)

# 定例山行計画

# ご案内



定例山行計画 高水山～棒ノ折山(969m)		リーダー:小島徹 グレード:2A	
月 日	令和3年12月18日(土)	日帰り	
山 域	奥多摩・奥武蔵	地形図	1/25000 武蔵御岳、原市場
目 的	奥多摩から奥武蔵への縦走路を楽しむ。		
費 用	約4000円	交通機関	JR, 私鉄、バス
行 程	我孫子発 6:00 発→新松戸 6:14/6:19→西国分寺 7:16/7:22→青梅 8:05/8:10→軍畑 8:23/8:35⇒高源寺 9:10⇒高水山 10:10⇒岩茸石山 10:45/11:15 (昼食休憩) ⇒黒山 13:15 ⇒棒ノ折山 14:15⇒岩茸石 14:50⇒さわらびの湯バス停 16:15/16:33→飯能 17:18/17:42→ 池袋 18:33/18:39→日暮里 18:52/18:58→我孫子 19:30 着 < 歩行時間 約8時間 >		
個人装備	日帰り個人装備一式 (各人コロナ対策のこと)		
メ モ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歩行時間はコースタイムの2割増しですが、十分にトレーニングを積んで参加して下さい。</li> <li>・交通機関の時間を掲載しますが、軍畑駅集合、さわらびの湯バス停解散を基本とします。</li> <li>・岩茸石からの下山は白谷沢ではなく、滝ノ平尾根を下ります。</li> <li>・雨天時は翌日曜日に順延します (延期の場合は前日午前中にメールします)。</li> </ul>		

# 定例山行報告

定例山行報告		<b>燧ヶ岳</b> (2356M)		リーダー:秋山 稔 グレード:2B
月 日	令和3年10月6日(水)~7日(木) 1泊2日			
山 域	尾瀬	地形図 (又は日の出日の入り)	1/25000 燧ヶ岳	
目 的	尾瀬の紅葉と燧ヶ岳			
費 用	約, 20, 000 円(反省会費用を除く)	交通機関	東武鉄道、野岩鉄道、会津バス	
行 程	1 日 目	会津高原尾瀬口 9:30 集合 会津バス 9:40→尾瀬御池 11:20 尾瀬御池登山口 11:30⇒天神田代 12:50 /13:25⇒兔田代分岐 14:00⇒三条ノ滝展望台 14:40/15:05⇒温泉小屋 16:00 (歩行時間 4 時間)		
	2 日 目	温泉小屋 5:35⇒見晴 6:05/6:10⇒見晴新道 6:30⇒ 紫安グラ 9:55/10:10⇒俎グラ 10:43/10:48⇒熊沢田代 11:55/12:25⇒広沢田代 御池登山口 14:05/15:10 会津バス →会津高原尾瀬口 16:50 (歩行時間 8 時間 30 分)		
ル ー ト 状 況	<p>○登山口から兔田代 分岐まで数々の湿原有り草紅葉を楽しましてくれました。</p> <p>○山道は良く整備され、道路標識もしっかりしており道迷いの心配は ありません。</p> <p>○霧雨が時々降り濡れた落ち葉は滑り易く注意が必要です。</p> <p>○兔田代から三条ノ滝までは急な木製階段があり注意が必要です。また温泉小屋まで泥濘みが多く歩きづらい道が続きます。</p> <p>○見晴新道から燧ヶ岳頂上までは急登が続き 1,000M を超える高低差がありペースを守る必要がある。頂上から御池登山口まで険しい危険なところは無いが、急登のあとでは少しキツかった。</p>			
参 加 者	秋山(L)、小林安(SL)、小島洋子(記)、土田(写真)、布能(やまなみ)、北角(旗)。 男性2名、女性4名 計6名			
メ モ	<p>○6日 累計高低差が450Mであり、標準時間で、7日 累計高低差が1,000M超えますので、歩行時間も長いので、標準時間の1、2ばいで計画を立てたが ベテランのペース配分により、足並みが揃い、ほぼ標準時間で歩き通すことが出来ました。</p> <p>○紅葉のタイミングが合い楽しめました。残念ながら、メンバーの1人が2日目13時20分頃 (あと40分位で御池登山口に到着予定)。広沢田代を過ぎたガレ場で、転倒、右膝と左手を突いた。その時はあまり痛みも無かったが。翌日通院検査したところ左手を橈骨遠端骨折と診断されました。(詳細はヒヤリハット報告書)</p> <p>○温泉小屋は200人定員に11名宿泊。この時期 空いております。土曜日日曜日は混雑する事。尾瀬の人气が落ちている。?</p> <p>○10月の尾瀬は、特に夜は冷えます。防寒対策を十分にする必要があります。</p> <p>○2日目は頂上からの尾瀬沼、尾瀬ヶ原、至仏山を雲がかかり楽しめなかった。が熊沢田代で、会津駒ヶ岳、平ヶ岳が楽しましてくれました。</p> <p>○野岩鉄道 尾瀬往復割引切符 及び東武鉄道株主優待券を利用した。(約2800円程度節約)なお尾瀬往復割引切符(野岩鉄道の往復乗車券と会津バス往復乗車券を購入)は会津101車内で購入出来ます。</p>			



定例山行報告 神峰山 (598m) ～高鈴山 (623m) ～助川山 (327m)		リーダー：北田仁則 グレード：2A	
月 日	2021年10月9日 (土) 日帰り		
種 別	25周年記念山行	ルート	神峰山～御岩神社～高鈴山～助川山
山 域	阿武隈山地 (日立アルプス)	地形図	1/25000 日立、町屋
目 的	会創立25周年を祝う		
費 用	約3000円(ときわ路パス利用)	交通機関	JR・タクシー
行 程	我孫子発 5:43→6:58 水戸駅 7:03→7:33 日立駅 8:00→(タクシー20分)→ 8:20(日鉱記念館前) 神峰山登山口 8:30⇒9:20 神峰山山頂 9:35⇒御岩神社 分岐 10:35⇒(御岩神社往復、昼食)⇒御岩神社分岐 12:00⇒高鈴山 13:15⇒ 金山百観音 14:30⇒おむすび池⇒助川山 15:45⇒助川海防城跡公園 16:40→ (タクシー)→日立駅 17:35→我孫子駅 19:47 (歩行時間6時間30分、行動時間約8時間)		
ルート状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・神峰山登山口は本山トンネルすぐ右手前の鉄製の階段を登り、右からのアスファルト道路に合流する(このアスファルト道路の入り口は封鎖されていて入れない)</li> <li>・ハイキングコースになっていて道標が完備しているので、分岐に注意していれば迷うことはない。また、トイレもコース途中で数か所ある(高鈴県立自然公園のハイキングマップを参照)</li> <li>・神峰山、助川山からは太平洋が見えて、気持ちが良い。特に助川山は標高は低いが、360度の大展望が開けていて素晴らしい。</li> <li>・御岩神社は常陸最古の霊山として格式が高い、また、宇宙飛行士が日本上空を通過した際に、御岩神社あたりで光の柱が見えたというのでパワースポットとして人気が高く、参拝者が多かった。</li> </ul>		
参加者	北田(L)、藤家(SL)、石塚(会計、やまなみ)、新谷(写真)、深草(記録)、高橋芳、小林隆、秋山、蟹江、吉川、飯合(会友) 男5名、女6名、合計11名		
メ モ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・25周年山行のトップを切って実施した山行で、途中から雨に降られたが、行動時間8時間強の充実した山行であった。</li> <li>・低山ではあるが、山頂から太平洋の雄大な景色や日立の街並みがみられたり、格式高い御岩神社にお参りができるなど、楽しみの多いコースであった。</li> <li>・神峰山中腹にあった大煙突(台風で大半が倒壊)は明治から大正にかけて、この地域の煙害防止のために建てられたものであるが、新田次郎の「ある町の高い煙突」を読むとさらにこの山域に親しみを感じることができる。</li> <li>・日立駅にあるしゃれたカフェは、眼下に太平洋が広がり素晴らしい。帰りに立ち寄りたかったが、人気スポットなので大勢が並んでいて利用できず。</li> <li>・先日の県別魅力度ランキングで茨城県が最下位とのことだが、今回の山行で見るとやはりとても魅力的な場所が多いと感じた。</li> </ul>		



25周年記念・定例山行報告		リーダー:高橋芳 グレード:1A	
宝篋山 (461m)			
月 日	令和3年10月16日(土) 日帰り	天気	曇り時々小雨
山 域	筑波	日の出 5:33 日の入 17:22	1/25000 筑波山
目 的	25周年記念山行 新会員、会友の皆さんと楽しく過ごす		
費 用	約2,000円	交通機関	JR・バス マイカー
行 程	我孫子始発 6:26・天王台→土浦 6:59/7:10(下妻行バス)⇒宝篋山登山口バス停 7:40⇒小田休憩所 8:05⇒常願寺コース くずしろの滝 9:05⇒尖浅間山頂 9:30/40⇒宝篋山山頂 10:30/11:00⇒(山口コース1)⇒平沢大池⇒平沢遺跡 12:55/13:15⇒北条入り口バス停 13:46→土浦駅→天王台・我孫子・柏 歩行時間 約4時間		
ルート 状 況	よく整備されており問題なかった		
参加者	L 高橋芳 SL 川村・本田・室崎 蟹江(記録) 田嶋(涉外) 小山(カメラ) 飯塚(やまなみ) 箕輪カ、渡辺、高橋富(会友) 男性1 女性10 計11名		
メ モ	*トレーニングの山として通いつけている宝篋山の常願寺コースから山口コースへの縦走と外周を回るコースは意外と長く、参加者にとって新鮮味がある山行だった。 *コロナ禍でほとんど山に行けていなかった方が数名、ケガの後遺症で両手や足の指の支障のある方等、ほぼ全員の参加者にとってリハビリを兼ねた登山となり、山を楽しむことを中心にゆっくり登ることができ、これからの記念山行参加への自信となったことは意義があった。 *尖浅間山への登り、滑りやすい下りには十分気を付けるよう声をかけあった。 *あいにく山頂での展望はきかなかつたが、歩く楽しさと生活に山歩きを取り入れることの重要性を皆で確認し合った。 *まだ紅葉には早かったが、下山先の北条大池、平沢遺跡休憩所でご当地名物のベーカドスイートポテトに舌鼓を打った。 *体調の悪い中、室崎記念行事实行委員長が麓までご一緒され、本企画を計画された箕輪さんをご自宅で見守っていただけたのは心強かった。		



小田休憩所にて集合写真



山頂は雲が多かった



山口コースを快適に下山



25周年記念山行報告 八溝山～池ノ平～高笹山 (八溝山1,022m)		リーダー:小島徹 グレード:2A	
月 日	令和3年10月16日(土) 日帰り		
山 域	阿武隈山	地形図	1/25000 八溝山・町付
目 的	茨城県最高峰と第2峰の散策		
費 用	5,700円	交通機関	自家用車
行 程	我孫子駅6:00→柏IC→友部SA→那珂IC→富士見が丘駐車場9:25/9:40⇒八溝山9:50⇒茗荷分岐10:35⇒池ノ平11:20/11:40(昼食休憩)⇒茗荷分岐12:20⇒八溝山12:55/13:30(小休止)⇒富士見が丘駐車場13:40/14:00→道の駅常陸大宮16:00/17:00(休憩・解散) ＜歩行時間3時間＞＜行動時間4時間＞		
ルート状況	登山道が笹で覆われている箇所がありましたが、ふみ跡がありかき分けながら進みました。池ノ平手前の分岐に道標がなく、念のため携帯マップで確認してピークに向かいました。		
参加者	小島徹(L) 北田(SL) 新谷(やまなみ) 中村育(会計) 一氏 土田(点呼) 秋山(記録) 吉川(写真) 大賀(点呼) 女性5名 男性4名 計9名		
メ モ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・八溝山山頂へは県道248号で駐車場に行く計画でしたが日輪寺より山頂までの区間が道路工事で通行止めでしたので、八溝林道より駐車場に行きました。駐車場は2か所に分かれています。頂上近くは工事車両が止めてあり下側の駐車場に車を止めました。</li> <li>・駐車場到着時にすでに小雨になっていて、スパッツ、レインウェアのズボンを着用し山頂に向かいました。駐車場から八溝山山頂までは約10分で登頂でき、頂上展望台に登りましたがあいにくの霧で眺望はありませんでした。この後で山頂標識前で集合写真を撮りました。</li> <li>・山頂トイレ脇からは笹で覆われた登山道となり、茗荷分岐からの下りでは一部腰の高さ位まで笹が茂っている箇所もありストック等で足元を確認しながら進みました。</li> <li>・途中よりやや雨足が強くなってきましたので、レインジャケットを着用しザックカバーも装着しました。</li> <li>・池ノ平に到着して昼食休憩後、携帯で天気予報を確認すると更に降水確率が高くなる予報のために、高笹山へは向かわずに引き返すことにしました。</li> <li>・八溝山山頂の展望台の中二階で秋山さんがコーヒーを提供してくれて、一同ゆったりと過ごすことが出来ました。</li> <li>・帰りの途中で道の駅常陸大宮に立ち寄り、食事をしてお土産を購入し当地で解散としました。</li> </ul>		



八溝山山頂で



池ノ平で



笹藪をかき分けて

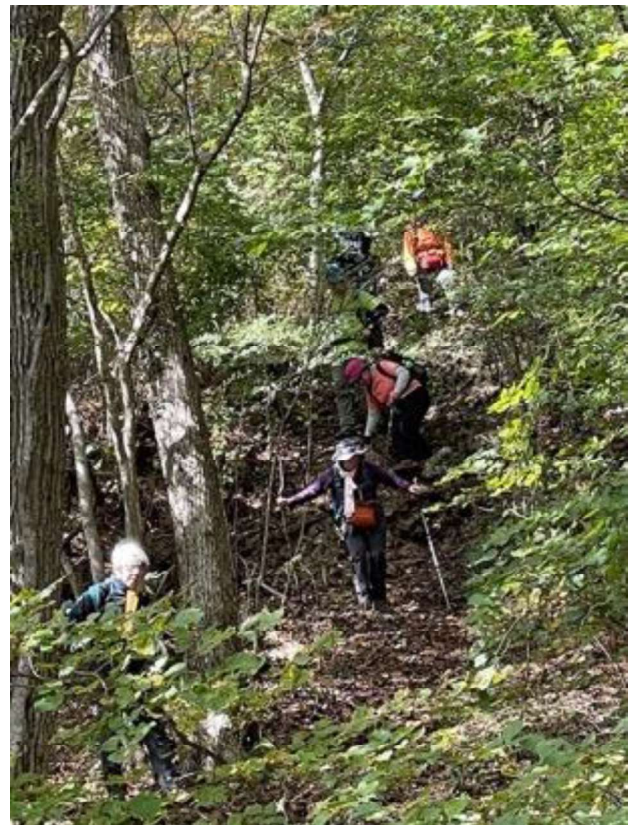


展望台の中二階で



山頂手前の八溝嶺神社

定例山行報告	生瀬富士～月居山 (406m) (404m)		リーダー: 森岡 正和 グレード: 2B
月 日	令和3年10月23日(土) 日帰り		
山 域	茨城	日の出 5:51 日の入り 16:53	1/25000 袋田
目 的	日本三名瀑の袋田の滝を挟む生瀬富士と月居山の秋を楽しむ		
費 用	約2,000円 ときわ路パス利用 (大人の休日倶楽部)	交通機関	JR
行 程	柏 5:38→我孫子 5:43→水戸 6:58/7:28 (水郡線) →袋田駅 8:44 袋田駅発 8:55⇒登山口 9:30 ⇒生瀬富士頂上 10:35⇒茨城ジャンダルム 11:10⇒立神山 11:50⇒四差路 12:50⇒滝美館横 13:35⇒瀧見茶屋横登山口 13:44⇒月居山 14:30⇒分岐 14:55⇒七曲分岐 15:10⇒見返橋 15:20⇒袋田駅 15:55/15:59→水戸 17:14/17:34→我孫子 18:59 上り 853m 下り 892m (累積) 合計歩行時間 7時間		
ルート状況	生瀬富士山頂直前より急な岩場となりロープ、鎖を補助に登るが登山道は明確になっている。 四差路から滝美館までのトラバースの下りは、略ロープが張ってあるが前日の雨の影響もあり所々滑り易い箇所あり。		
参加者	L 森岡、SL 深草、高橋芳、石塚(医療)、小島(写真)、細谷(記録)、L 郷田、SL 小林安、矢野裕 秋山、土田、吉川、 計 12名 (男性7名、女性5名)		
メモ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前日の雨から一転し好天の秋日和に恵まれ、コロナ禍も一旦落ち着き久し振りの山行には有難い。</li> <li>・前日の雨の影響を考慮し当初予定の滝川渡渉点を避け、四差路から迂回するルートに変更する。</li> <li>・袋田駅から登山口まで約30分間一般道を歩行も登山前の準備運動がてらに丁度良い。</li> <li>・登山口から樹林の中、緩やかな登りとなるが生瀬富士山頂近くになり、急な岩場が続く。鎖場が続く。山頂直前での岩登りで先頭者に前方からの落石が頭に当たり出血する事故あり。</li> <li>先行パーティーが登り切った後であるが、岩自体は溶岩で固まっており急な登りの為、突然石が落ちて来た様子。応急手当を施して頂き当人も元気で一安心。</li> <li>・頂上より北に岩陵帯が張り出しており、これが「茨城ジャンダルム」ここからは眼下に広大なパノラマが展開する。当初の予定外に眺望を楽しむ事が出来た。</li> <li>・生瀬富士から立神山、小岩峰經由四差路までロープ伝いの大小のアップダウンを乗り越え、滝美館への下りは固定ロープに助けられながらも滑り易く注意が必要。</li> <li>・その後の対岸の月居山への登山は階段もあり整備された登山道で歩き易い。</li> <li>・紅葉には未だ早かったが生瀬富士登山は想定以上にバリエーションに富み低山とはいえ充分楽しむ事が出来た。茨城ジャンダルムでは思わず時間をとってしまったが下山後の帰路予定の電車で何とかギリギリ間に合った。</li> </ul>		



個人山行報告です。 投稿していただいた皆様、ありがとうございます。

奥穂高岳：パノラマ新道から

山行名	奥穂高岳 3,190m	リーダー	小林 隆
目的	紅葉の涸沢を望む	グレード	4C
山行月日	令和3年9月25日（土）～26日（日）一泊二日小屋泊		
日ノ出/日ノ入	05:39 / 17:42 (涸沢)	1/25,000地形図	穂高
行程	<p>1日目 上高地5:40⇒明神6:20⇒徳澤園7:25/30⇒新村橋7:45⇒中畑新道分岐8:50⇒屏風のコル11:40/12:00⇒屏風の耳12:30/35⇒屏風のコル13:00/05⇒涸沢ヒュッテ14:15 (行動時間 8時間40分 内休憩2時間 距離13.1km 登り1254m下り465m)</p> <p>2日目*早朝から雨と3000m以上では初雪予報のため奥穂高岳を経て岳沢に抜けるのは中止した。 涸沢ヒュッテ5:45⇒横尾山荘8:00/8:10⇒徳澤園8:55/9:05⇒明神9:50⇒上高地10:40 (行動時間5時間 内休憩15分 距離15.7km 登り236m下り1024m)</p>		
メンバー	小林隆 (L)、大島清江、田村光子、矢野貞子 (男性1名、女性3名 計4名)		
コース概況	<p>登山口から奥又白沢沿いの緩やかな登山道は、前穂高岳北尾根が覆いかぶさるように見える中畑新道分岐から急傾斜になり一気に高度を稼ぐ。屏風のコルまではキツイ登山道だが特に危険箇所はない。</p> <p>コルから屏風の耳までは所どころ露岩があるが遺松の中の緩やかな道。屏風の耳から戻る時は、屏風岩への踏み跡があるので注意する。</p> <p>コルから涸沢ヒュッテまでは涸沢側へ急な片傾斜の登山道が続く。アップ&amp;ダウンがあり両手を使う箇所やフィックスロープがある区間も多い。特に下りの箇所は滑ると勢いでそのまま相当滑落すると思われるので細心の注意が必要である。また、落石の危険がある大きなガレ場が2か所あり、間隔を空けて通過するようにしたい。</p> <p>恐怖感がなければスリリングな道で楽しめるが、長時間緊張感を持ってバランスを保ちながら行動できるほか、確実な歩行技術と岩稜帯の歩行経験が必要だろう。</p>		

【山行の所感】

<山行前>

- バリエーションルートの難易度の高いパノラマ新道コース。不安でいつの間にか胃の痛みを感じていた。兎に角、迷惑をかけぬよう万全の体調とトレーニングを心掛けた。
- 以前からあこがれていたパノラマ新道の山行計画を見て直ぐに申し込みましたが、本当に行けるだろうかと不安になってしまいました。当日まで不安だった。
- 登り始めると急登の連続で必死で登り、後に待っていてくれたのが 360 度の素晴らしい北アルプスの絶景でした。今まで歩いた山々が一望でき感激しました。

<屏風の耳からの絶景>

- 屏風の耳に立っている。身震いするほどの大展望。今日の宿、涸沢ヒュッテがぐるりと穂高の山々を従えて紅葉の始まった涸沢カールの隅っこに小っちゃく見える。目に焼き付いたこの風景は私の一生の宝になるでしょう。
- 屏風の耳に立って見た、穂高岳連峰のやまなみは圧巻でした。少し色づき始めたカールは、緑と黄、赤に彩られ目を奪われてしまいました。
- 2ヶ月前に歩いた常念岳から大天井岳や槍ヶ岳、そして左手には北尾根と 360℃のやまなみはずっと眺めていたい景色でした。

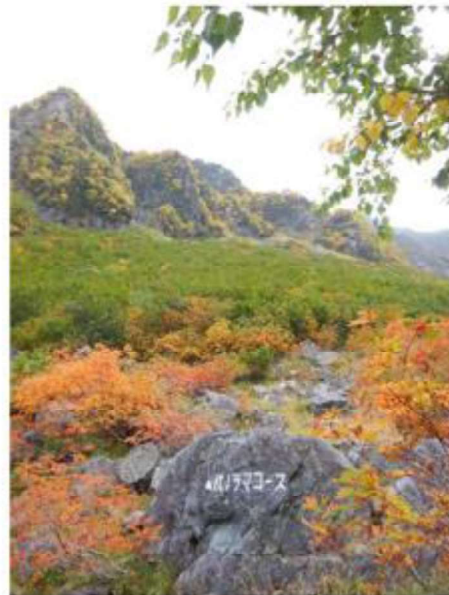
<パノラマ新道：屏風のCOLから潤沢>

- 屏風のCOLから潤沢ヒュッテまではデンジャラスで緊張の連続でした。
- 山小屋は紅葉を求めにきた登山者で賑わっていましたが、テラスで寛げ快適でした。

【L追記】

1日目の休憩2時間は、私の両足痙攣による行動不能が理由です。幸い行動計画時間に余裕があったこと、天気が良かったことから大事に至らなかったものの、大変迷惑をかけてしまいました。それにしても豊富な経験と技術のあるメンバーで、そのうえすべての行動に無駄がなく、軽快なペースで行動できました。

お詫びをかねて案内した新島々の竜島温泉と松本市内の蕎麦屋縁亭が好評で、少し気が楽になりました。



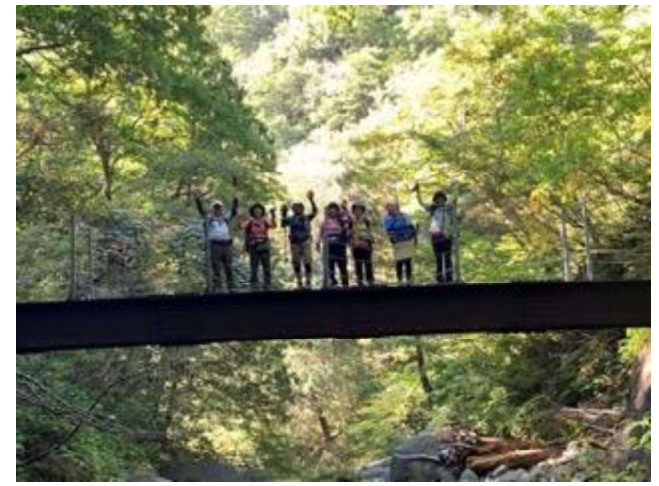
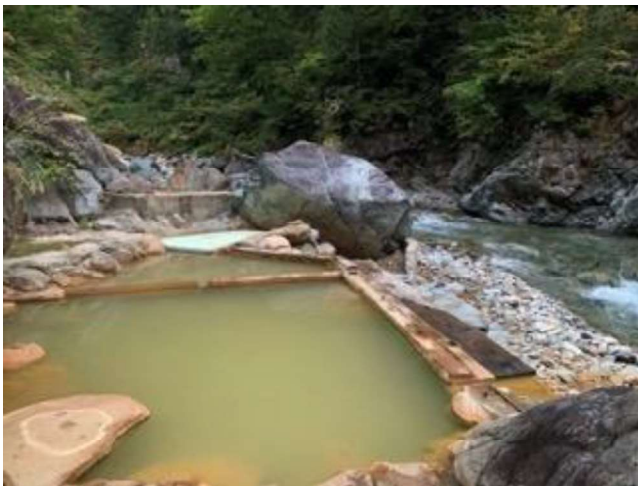
個人山行報告		苗場山・赤湯温泉 (2145.3m)		リーダー：外崎 グレード：2B
月 日	令和3年 9月28日(火)～30(木)		2泊3日	山小屋泊
山 域	北信越	地形図	1/25000 苗場山	
目 的	① 高層湿原の草紅葉を楽しむ ② 赤湯温泉に泊まる			
費 用	35,000円	交通機関	JR、ジャンボタクシー、バス	
行程	28	我孫子駅 5:31(快速)→上野駅 6:42(たにがわ401号)→越後湯沢駅 8:05/8:10(ジャンボタクシー)→和田小屋 8:45/9:00⇒下ノ芝⇒神楽ヶ峰⇒雷清水⇒苗場山山頂 15:05⇒苗場山自然体験交流センター 15:15(泊)		
	29	苗場山自然体験交流センター 6:45(湿原散策)/8:10⇒深穴岩 10:10⇒フクベ平 11:35/11:45 ⇒桂の沢 6合目⇒サゴイ沢 13:25⇒沢歩き⇒赤湯温泉 14:15 (山口館泊)		
	30	赤湯温泉山口館 6:50⇒見返りの松 7:45⇒鷹ノ巣峠 8:15⇒棒沢橋・林道終点 9:00⇒ゲート 9:50⇒小日橋 10:10⇒無線中継所 12:25⇒元橋バス停 12:30/13:01→越後湯沢駅 13:45/16:01(MAX)→上野→我孫子		
参加者	外崎(L)、武内(SL)、石塚、藤家、小島洋、蟹江、大賀、北角 8名			
ルート状況	<b>山頂→赤湯温泉</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・湿原直下は岩場でロープがある。その後も足場の悪い長い下りが続く。</li> <li>・1300m付近から沢沿いの急斜面を下る。</li> <li>・鉄の吊り橋を下りたら、河原に転がっている大岩のペンキ印を頼りに川下に向かう。河原を10分ほど行くと、沢の高台にへばり付くような山口館が見えてくる。</li> </ul> <b>赤湯温泉→元橋バス停</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宿の近くの吊り橋を渡り対岸へ。直ぐに沢沿いの急斜面をジグザグに登る。</li> <li>・一般車は小日橋まで。タクシーを利用しない場合は、車道を30～40分歩いた先の道標から山の中へ。「元橋バス停まで1時間10分」の道標を見落とすと、車道を長時間歩くことになる。</li> <li>・川を渡り、最後の山越え(150mの登り)をして、無線中継所から5分ほどで元橋バス停に到着。</li> </ul>			
メモ	<b>28日</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・和田小屋から山頂までは過去に何度か歩いており、道も良く迷う心配はない。日光連山や谷川連峰を望みながら3時過ぎ、草紅葉の美しい広大な湿原に立つことができた。</li> <li>・山頂小屋の入り口で検温。宿泊者は15名?ほど。</li> </ul> <b>29日</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山頂付近の高台で日の出を拝む。高い山々の下には真っ白な雲海がいつまでも広がっていた。朝食後、池塘と草紅葉の中の木道を苗場山神社(伊米神社)まで足を延ばした。</li> <li>・本日は苗場山5合目の赤湯温泉(1060m)まで1100m近く下る。山頂への何本かのルートの中で一番難易度が高いコースとなっている。</li> <li>・谷底をめがけて急斜面を下る際、一歩足を踏み外せば、足下の谷底に真っ逆さま。緊張のあまり喉がカラッカラになった。</li> <li>・川のせせらぎを聞きながら、縁側に足を投げ出してくつろぐ。夕食の音がかり、本館の居間へ下りて行くと、小鉢に盛られた数々の料理をランプの明かりが照らし出していた。</li> </ul>			

メモ

- ・「戴きます」私のご飯を一口食べたところで思わず絶叫。「ご飯がおいしい」。するとご主人曰く、グレートトラバースの田中陽希は丼で5杯もお代わりしたと。これを聞きつけて、その後、ご飯を食べに来る人もいたらしい。かまどで吟味して炊いていると話してくれた。食料調達の困難な宿で思わぬご馳走にありつけるとは。
- ・寝る前に再度露天風呂へ。二度と来ることのない秘湯中の秘湯を存分に楽しむことができた。

### 30日

- ・今日も簡単には下山できなかつた。大抵の登山者は小日橋から車を利用するが、私たちは歩くことにしたからだ。この判断がどうだったのか。バス停に着くギリギリまで山と戦った。





個人山行報告		八甲田山 (1584.5m)	
月 日	2021年 9月28日(火)～10月1日(金) 旅館3泊4日		
山 域	東北北部	地形図	1/25000 八甲田・酸ヶ湯
目 的	錦秋の東北の山に登る		
費 用	61,000円	交通機関	JR・新幹線・レンタカー
行 程	9/28 上野 7:14 → はやぶさ3号 → 新青森 10:15 レンタカー借用 10:30 新青森 → 奥入瀬溪流 → 十和田湖・乙女の像 → 酸ヶ湯温泉(泊)		
	9/29 酸ヶ湯温泉 7:35 ⇒ 仙人岱 9:10/15 ⇒ 小岳分岐 9:16 ⇒ 小岳 9:45/55 小岳分岐 10:20 ⇒ 八甲田大岳 11:15/40 ⇒ 上毛無岱 12:35 ⇒ 下毛無岱 13:15/20 ⇒ 城ヶ倉温泉分岐 13:53 ⇒ 酸ヶ湯温泉 14:15 〈行動: 6h40m 歩行: 5h55m〉 酸ヶ湯温泉入浴後、15:00 発 → 嶽温泉着 16:40 嶽温泉小島旅館(泊)		
	9/30 宿 7:55 → 津軽岩木スカイライン → 八合目 8:20/35 → 宿 9:00/30 → 岩木山観光りんご園 → 岩木山神社 → 西目屋村アクアグリーンビレッジ ANMON → 道の駅津軽白神 → 宿 15:00 (世界遺産の径 ブナ林散策道 の入口)		
	10/1 宿 8:30 → 鶴の舞橋 → 三内丸山遺跡 11:15～13:20 → レンタカー返却 13:30 新青森 15:52 → はやぶさ34号 → 上野 18:58		
参加者	L 佐藤清宏 SL 小林安代 小野泰子 布能英子 土田義二 5名(女3・男2)		
メ モ	<p>○9月の“実技研修”山行だったので、参加者と八甲田・岩木山、青森県の「情報」を共有して、1日目に、希望が多かった奥入瀬溪流と十和田湖の観光を計画した。</p> <p>○前半2日間は好天に恵まれ、八甲田山小岳・大岳から360°の眺望と紅葉を満喫した。特に、上毛無岱・下毛無岱の紅葉は見事だった。</p> <p>○後半2日間は寒冷前線の通過による荒天の予想となり、スマホのアプリ〔ウェザーニュース・NHKニュース防災〕と山の天気〔てんきとくらす・tenki.jp〕で天気図・雨雲レーダー・高度1500m付近の風速などの情報をもとに天候を予測した。当日朝、車で八合目まで行ったが、濃霧と強風(15m以上)のため岩木山登山は断念した。</p> <p>○世界遺産の三内丸山遺跡は新型コロナで、9/30まで閉館していたが、10/1から開館した。</p> <p>○「見事な紅葉」「身も心も癒された温泉」「地のものを生かした食事と地酒」そして、「悠久の歴史」を感じる青森の旅だった。宿でだされた嶽きびがとても美味しかった。</p>		



## 運営委員会・山行部会議議事録

令和3年度 運営委員会(第8回) 議事録

令和3年10月14日(火)

### 1. 行事予定 (令和3年11月～令和4年1月)

巻末参照

### 2. 各部より

《会長》\*コロナ禍での自粛も解除され、10月から25周年記念山行が始まり3回の実行がありました。

会友は定例山行以外イベント、行事山行では参加費はなし、保険料は1回100円を当日リーダーに支払う。リーダーは保険担当(一氏さん)に前日までに連絡すること。

先日の燧ヶ岳事故の処理が早かった。県連に報告(保険の申請)

《副会長》\*今年は天候が不安定です。天候と体に気をつけて山行をして下さい。

《総務部》\*定例集會会場に関して:会場スペースの問題より我孫子北近隣センターをメインに使用しているが駐車スペースを確保し辛いとの意見もある様ですが、会場スペースを優先し現状現状で進める事を運営委員、山行部会委員全員で再確認した。駐車場問題に関しては我孫子ショッピングプラザ(旧エスパ)の駐車場活用もPRしていく。

《会計部》\*今年も押し迫ってきましたので、経費の立替などありましたら、申し出て下さい。

《装備部》\*小型テント購入...アライアント/ライペンエアライズ3(3~4人用)

《会報部》\*特になし

《県連》\*県連定期調査データ提出方法、理事会の報告(添付資料に掲載)

県連担当(深草さん)より先にメールで配信の添付資料の内容説明があった。

\*県連への事故報告は申請書を県連に出して、1年以内に申請書を出せば保険がおりる。

### 3. その他 \*山行規定修正に関する協議実施

WG担当白崎さんより添付資料の説明

添付資料:①「登山の法的責任と事故発生時の対応」②山行規定の修正動議

修正動議の第8条の修正に関し、公募登山において応募者の自己責任の範囲を明確にし、引率者の安全管理義務の範囲を明確にし両者が理解している事が重要との認識に基づき公募登山のマニュアルの文章を精査し、適切に注意義務が履行できるよう整える作業を公募登山に携わってきた外崎さん、藤家さん他数名に担当して頂き、マニュアル作成をお願いした。

同時提案の3条修正に関しての協議は時間の制約より次回とする事にした。

10月定例集會司会	佐藤さん	やまたん原稿 締切り	11月号	10月25日(月) 細谷さん
			12月号	11月25日(木) 吉川さん

外崎、高橋芳、中村(八)、武内、大畠、千葉、桐生、矢野貞、中村育、齊田、郷田、本田、村越、大山、新谷、室崎、大平、北田、藤家、小林隆、深草、小林安、佐藤、森岡、白崎、田嶋、土田、松下 (運営委員28名)

## 1. 山行部より

25周年記念山行が今月よりスタートして、すでに3つの山行に合計30名以上の会員・会友が参加しております。さらに今月中に3つの山行で30名の参加が予定されているなど、活発に展開されています。山行に際しては、日没が早くなってきていますので、リーダーは下山時間の判断を早めにしていただき安全登山を心がけてください。また、下山の際には疲れから転倒事故が起きています。くれぐれも余裕のある行動をお願いします。

北田 (山行部長)

## 2. 山行計画 (11月~12月)

巻末参照

## 3. 教育研修

## 【机上研修】

日程	対象者	研修場所	研修内容	担当講師	資料等
11/2 (火)	新人	定例集会	山の天気	大平	
11/2 (火)	会員	定例集会	コロナ対策について	室崎	
12/7 (火)	新人	定例集会	事故発生時の緊急連絡の仕方	佐藤	
12/7 (火)	会員	定例集会	私の写真撮影術	白崎	

## 【実技研修】

日程	山名	対象者	研修内容	担当講師
11月	笹尾根	参加者	紅葉の山歩きと展望【中止】	本田
12月	仏果山	参加者	陽だまり山行(スマホの地図アプリ実施) 中止】	矢野

## 4. 山行報告

山名	参加者数		山行NO	やまなみ	カメラ	ヒヤリハット	特記事項
	会員	一般					
奥穂高岳	4	0				無し	【緊急事態宣言下で個人山行変更】
苗場山~赤湯温泉	8					無し	【緊急事態宣言下で個人山行変更】
八甲田山・岩木山	5					無し	【緊急事態宣言下で個人山行変更】

燧ヶ岳	6		1179	布能	土田	有	1名下山時に転ぶ (帰宅後、左手首骨折 が判明)
神峰山~高鈴山~ 助川山	9	友 1	1180	石塚	新谷	無し	
男体山							【参加希望無しの為 山行中止】
宝篋山	8	友 3	1181	飯塚	小山	無し	
八溝山~池ノ平 ~高笹山	9		1182	新谷	吉川	無し	
手賀沼クリーン ハイク							雨天により中止

## 5. 25周年記念山行について

会友の参加の場合、参加費は不要。保険代のみ 100 円負担。当日リーダーに支払ってください。

リーダーは山行前日までに一氏さんに連絡のこと。集会時に一氏さんに清算

## 6. その他

### ● 備品の購入について

小型テントの購入（エアライズ 3 3~4人用 59,950円（税込み）を25%引きで購入。テントの名称を『エアライズ3 2021』とします。借用時にこの名称を使用してください。

### ● 来期の準備について

#### ・新リーダーの選考方法について

11月16日運営委員会で話し合います。昨年まで山行部会で推薦後、本人意思を確認して、新リーダーを選考していましたが、他の方法案がありましたら、事前に山行部に提案してください。検討します。

また、リーダーあり方について何かありましたら、山行部に提案ください。

#### ・来期の希望山行について

「12月号やまたん」に希望する山のアンケート用紙を配布、12月の集会時に回収します。一人一山をお願いします。『リーダー（以後L）はご自身が立案、担当Lを基本としますが、自身がLできない場合は、他のLに了解のうえお願いします。

### ● 来期の市民山行、新人山行、忘年山行について

#### ・市民山行について⇒コロナの状況が来年も続く可能性があり、大型バスを利用したの公募山行は

控えた方がよいのでは、大多数の方が賛同されましたが、武内さんから、新人発掘は会運営に大事であり、方法を工夫してバス利用無しでも続けるべきだと、貴重な意見がありました。

しかしながら、進行の不手際で採決後意見が出されたので、来期は多数意見を尊重し、市民山行を見送ります。

#### ・新人歓迎山行について⇒2年わたり実行されていないので、来期は実施します。

過去3回流れてしまった「桜山」を深草さんと小林安に担当が担当します。

#### ・忘年山行については来期の山行が出揃った後決定します。

外崎 高橋芳 北川 大畠 武内 桐生 矢野貞 本田 矢野裕 中村育 齊田 新谷 村越  
郷田 石塚 室崎 大平 北田 藤家 小島洋 小林隆 深草 小林安 蟹江 田嶋 佐藤 森  
岡 白崎 小島徹 秋山 小野 松下 矢野朝 土田 千葉

## 岳人あびこフェイスブックページのご案内（試験運用中）

岳人あびこの会員相互の情報交流を目的に、フェイスブック内に会員限定のプライベートページ（会員以外には非公開）を作成し、試験運用を開始しています。登山に関連した情報が日々アップされるようになっていきますので、よろしければご参加ください。（管理人代理／白崎）

### 【参加方法】

フェイスブックにて「岳人あびこ」と検索するか、下記アドレスにアクセスし、参加を申請してください（フェイスブックでの登録が必要）。

<https://www.facebook.com/groups/gakujinabiko>

※不明なことがあれば、白崎までご連絡ください。

## 2. 山行計画 (11月～12月)

日程	分	山名	山城	L (企画者)	G	備考(目的)
11/3(水) ～5(金)	定	八十里 越え	越後山脈	白崎	2 B	古の裏街道、八十里越えを歩く
11/6(土)	記	筑波山	茨城	郷田	1 A	茨城の山を歩こう (記念山行 No. 7)
11/6(土)	記	豎破山～土岳	茨城	大平	1 A	茨城の山を歩こう (記念山行 No. 8)
11/10(水)	記	白木山～高崎山	茨城	矢野貞	1 A	茨城の山を歩こう (記念山行 No. 11-A)
11/12(金) ～13(土)	記	花園山奥の院・和尚山、栄蔵室～花園山	茨城	武内 (SL 白崎)	2 B	茨城の山を歩こう (記念山行 No. 10)
11/13(土)	記	加波山～丸山～足尾山～きのこ山	茨城	*大畠	*2A	茨城の山を歩こう (記念山行 No. 9)
11/22(月)	記	上山湯沢峡～籠岩山	茨城	矢野貞	2 C	茨城の山を歩こう (記念山行 No. 11-B)
11/22(月)	記	奥久慈男体山～月居山～袋田の滝	茨城	村越	2 B	茨城の山を歩こう (記念山行 No. 12)
11/27(土)	記	仏頂山～高峰山	茨城	佐藤	*2A	茨城の山を歩こう (記念山行 No. 13)
11/14(日)	定	桜山	西上州	深草・小林安	1 A	新人歓迎山行【中止】
11	定	笹尾根(浅間峠～和田峠)	奥多摩	本田	2 A	紅葉の尾根歩き【中止】
11	定	鶴峠～三頭山	奥多摩	桐生	2 A	紅葉【中止】
12/4(土)	記	御嶽山～雨引山～燕山～加波山	茨城	本田	2 A	茨城の山を歩こう (記念山行 No. 14)
12/11(土)	記	小町山～朝日峠 展望公園～雪入山～黒文字平	茨城	土田	2 A	茨城の山を歩こう (記念山行 No. 15)
12/	定	高水山～棒の折山	奥多摩	小島徹	2 A	奥多摩から奥武蔵への縦走

12	定	四阿山	菅平周辺	北田(細谷)	2 A	ヨーロッパアルプスへ行った気分になる【来年に延期】
12	定	仏果山	丹沢	矢野貞	1 A	飯塚さん希望【2月に延期】
12	定	霧訪山	信州	武内	2 B	クリスマス山行 北アルプス大展望(テント泊)【密になるため中止】

注⇒\*は10月号から変更しています

## 2. 行事予定 (令和3年11月～令和4年1月)

	月	日	行 事	場 所	備 考
当会	11月	2(火)	定例集会	我孫子北近隣センター並木本館	19:00～20:50
		16(火)	運営委員会・山行部会議	我孫子北近隣センター並木本館	19:00～20:50
	12月	7(火)	定例集会	我孫子北近隣センター並木本館	19:00～20:50
		14(火)	運営委員会・山行部会議	我孫子北近隣センター並木本館	19:00～20:50
	1月	5(水)	定例集会	アビスタ	19:00～20:50
		10(日)	25周年記念イベント	市民プラザ	詳細別途
		18(火)	運営委員会・山行部会議	市民プラザ	19:00～20:50
県連	11月	18(木)	理事会	船橋西部公民館	

※我孫子北近隣センター並木本館での集会には「スリッパ」を持参して下さい。